



# 介護職の人材育成・ 人材マネジメントのヒントを情報発信！

～介護職員及び組織に対する育成をトータルサポート～

発行元：ピーエムシー株式会社

〒955-0845 新潟県三条市西本成寺 1-35-4

TEL:0256-47-3686 FAX:0256-35-0158

<https://www.pmc-jinzai.com/>

## 「OJT を効率化する 2W1H」 介護スタッフの成長を支える新しいアプローチ

こんにちは。ピーエムシー株式会社の斎藤洋です。

介護職員の育成は、主にOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）という方法で行われています。OJTとは、現場での実践を通じてスキルや知識を向上させる教育方法です。

忙しい介護現場では、OJTが個々の職員任せになっている事が多く、介護を実践する際に意識すべき原理原則や注意すべき点が伝えきれていないことが多く起こっていると感じています。

そこで今回は、OJTを計画的かつ効果的に行っていくための「2W1H」というフレームワークをご紹介します。

### 2W1Hとは

2W1Hとは、

「What（何を）」「Why（なぜ）」

「How（どのように）」の3つの要素の事です。

新人職員に個々の介護技術を教える際にこの3要素を説明することで、トレーニングの目的や内容が明確になり、実施の効果が飛躍的に向上します。

#### 1. What（何を）

「何を教えるか（用語の定義）」を説明します。

介護の現場では、移動介助や口腔ケア、服薬管理など、実務に直結するスキルをOJTで学ばせることが多いです。例えば口腔ケアと言っても歯ブラシの使用、義歯の着脱など、利用者によってケアの内容が異なります。

用語の定義をしっかりと説明することで新人職員の介護に対する理解が深まります。

#### 2. Why（なぜ）

「なぜこの介助が必要なのか？」を説明します。

口腔ケアがなぜ必要か、やらないとどうなるのか、ケアが必要な根拠を説明します。

口腔ケアをしない場合に、肺炎になってしまうリスクの高い利用者は誰なのかを理解させないと、新人職員はいつまでたってもどのケアを優先すべきか、判断ができるようになりません。

#### 3. How（どのように）

「どのように介助を行うのか」を説明します。

注意すべきポイントを教え、手順を教えます。

注意すべきポイントを「安全・安心」「自立支援」「尊厳・尊重」などの介護の原理・原則と紐づけて教えます。

そうすると、ケアの手順に意味があること、職員によってケアのやり方や手順が違っている理由などを新人職員も考えるようになります。

単純に先輩のやり方を真似るだけでなく、どうすれば原理・原則に基づいたケアを自分が実践できるようになるのかを考えるようになります。

### まとめ

What：具体的な介護技術とその目的を明確にする

Why：介護技術の必要性と重要性を説明する

How：具体的な手順と注意点を説明する

OJTにおいて2W1Hを意識することで、誰が指導担当者になっても、統一した介護技術の指導が出来るようになります。また、新人職員は介護技術の必要性や根拠を、より深く理解できるようになります。新人職員と指導者の成長のために、ぜひこのアプローチを取り入れてみてください。



主任研修講師  
斎藤の  
「つぶやき」



早いもので、今年度も半分終わってしまいました。春に入職した新人職員の多くが独り立ちして夜勤にも入ろうかという時期に来ているかと思います。周りからだんだん新人扱いされなくなってくるこの時期は、実は新人にとってとても心細い時期でもあります。現場で指導して下さっている職員、部署を仕切っているリーダー職員、採用時の担当職員の皆さんで、是非情報交換しながら新人をフォローしていただくようお願い致します。